

# Fujitsu Technology and Service Vision 2022

エグゼクティブサマリー  
日本語版

A circular logo with a yellow-to-blue gradient. It features the number "10" in a large, bold, black font, with "th" in a smaller font to its upper right. Below the number, the word "Anniversary" is written in a white, sans-serif font.

10<sup>th</sup>  
Anniversary

# イントロダクション

Fujitsu Technology and Service Vision (FT&SV) は、富士通がどのような未来を様々なステークホルダーの皆様と一緒に創っていきたいのかを伝える、未来洞察のストーリーです。2013年に初版をリリースして以降、急速に進歩するテクノロジーの可能性と変化を続ける社会経済の動きを捉えて、毎年アップデートを重ねてきました。

わたしたちは、これからの10年の重要課題は、サステナビリティ・トランスフォーメーション（環境・社会・経済により良いインパクトを与えるためにビジネスを変革すること）だと考えています。10年目を迎えたFT&SV2022では、企業がデジタルテクノロジーを活用することによってサステナビリティ・トランスフォーメーションにどのように取り組むべきかについて考察しています。ますます不確実で状況が急速に変化する時代を迎える中、皆様にとって意義ある洞察をお伝えすることができれば幸いです。



## わたしたちはサステナビリティの危機に 直面しています

世界は、環境・社会・経済のグローバル規模の危機に直面しています。地球温暖化はこの10年の間にも進行し、世界各地で氷河の後退やサンゴ礁の死滅、異常気象などを引き起こしました。さらに、絶滅危惧種は100万種以上とも言われています。また、貧困や人権侵害、医療や教育体制の不備、高齢化などの様々な社会問題に加え、新型コロナウイルスのパンデミックや地政学的な危機など、かつてない規模の不確実性にさらされています。

**わたしたちは今、どのようなアクションを起こさなければならないのでしょうか。**

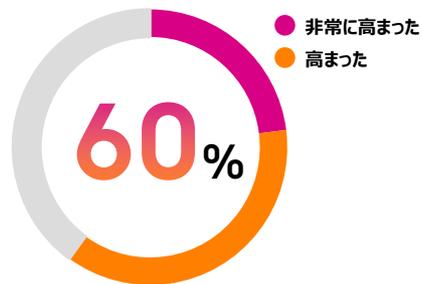


## 経営におけるサステナビリティの優先度が高まっています

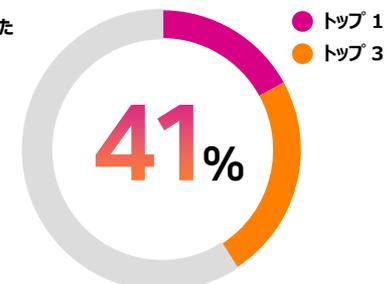
世界のビジネスリーダーの意識は急激に変化しています。富士通がForrester Consultingに委託して実施したグローバル調査から、この2年間の間に経営におけるサステナビリティの優先度が高まっていることが分かりました。今後の中長期的な企業の成長のために、サステナビリティは最も重視すべき喫緊の課題の一つであることは間違いありません。

出典：2022年2月 富士通がForrester Consultingに委託して実施した調査

過去2年間で経営におけるサステナビリティの優先度が高まった



サステナビリティは経営のトップ3の優先課題





## デジタル・トランスフォーメーションは、 サステナビリティ・トランスフォーメーションの 成功につながります

データやデジタルテクノロジーは、環境・社会・経済により良いインパクトをもたらすために大きな役割を果たします。わたしたちの調査においても、3社に2社はデジタル・トランスフォーメーションがサステナビリティ・トランスフォーメーションの成功に寄与し、今後データやデジタルテクノロジーへの投資を増加する計画と回答しています。

**デジタルファーストによるサステナビリティ・トランスフォーメーション推進が重要です。**

出典：2022年2月 富士通がForrester Consultingに委託して実施した調査

デジタル・トランスフォーメーションは  
サステナビリティ・トランスフォーメーションの  
成功に寄与する

67%

サステナビリティ向上のために  
データ、デジタルテクノロジーへの  
投資を増加させる計画

60%

# わたしたちはデジタルイノベーションによって サステナビリティ・トランスフォーメーションを推進します

これからの10年の最重要テーマは、デジタルイノベーションの力によってサステナビリティ・トランスフォーメーションを進めていくことです。富士通は、企業や政府・自治体のサステナビリティ・トランスフォーメーションのパートナーとして、よりサステナブルな未来に向けたビジネスの変革を支援していきます。

そのために、不確実性に対するビジネスのレジリエンスを高め、環境・社会価値を創出するデジタルイノベーションの創出に取り組んでいます。

これからの10年

Sustainability  
Transformation

Digital  
Transformation



## これからの未来を駆動する テクノロジービジョン

わたしたちは、よりサステナブルな世界を形づくる鍵となる要素は、人間中心、データドリブン、コネクテッドの3つだと考えています。リアルとデジタルが融合したネットワーク社会の中で、テクノロジーにエンパワーされた人々がイノベーションを継続的に生み出していきます。この3つの要素に沿った、これからの10年を導いていく4つの未来ビジョンを紹介します。



ボーダレス・ワールド

## 誰もが可能性を最大化

誰もが人間らしく尊厳をもって生きるために、テクノロジーに何ができるでしょうか？リアルとデジタルが融合したボーダレスな世界では、健康・医療、モビリティ、教育、ショッピングなど人の生活（ライフサイクル）を支える様々なインテリジェントなサービスが、人をエンパワーしていきます。超高速で高信頼の次世代ネットワークテクノロジーが、ボーダレス・ワールドを支えます。



## ソーシャルデジタルツイン

行動科学の知見を  
組み合わせた  
シミュレーション

ダイナミックな  
リアルタイム  
デジタルツイン

実世界

ダイナミック・レジリエンス

# 不確実な未来を デジタル・リハーサル

パンデミックや大規模な自然災害、地政学上の危機など、不測の事態が生じた時にどのようなインパクトがあるかをデジタルツインを使ってリハーサルし、問題に備える考え方が主流になっていきます。

リアルタイムに得られるデータにもとづいて問題の予兆を検知し、迅速にリソースを動員して未然に防ぎ、インパクトを最小化するのがです。

ディスカバリー革命

## イノベーションを飛躍的に加速

飛躍的に向上を続けるコンピューティングパワーを使った超高速シミュレーションや、仮説を立案して推論する次世代のAI技術を活用することにより、これまで何年もかかっていたイノベーションや新しい発見にかかる期間を月や日の単位に短縮することが可能になっていきます。

超スケールのコンピューティングパワーの民主化とAIの進化が、創薬や新材料開発、エンジニアリングなどの広範な領域でイノベーションを飛躍的に加速することが期待されます。

ヘルスケア



材料開発



金融



科学計算



エンジニアリング



Computing Workload Broker  
Cloud Platform

量子コンピュータ



量子  
インスパイアード  
コンピュータ



HPC



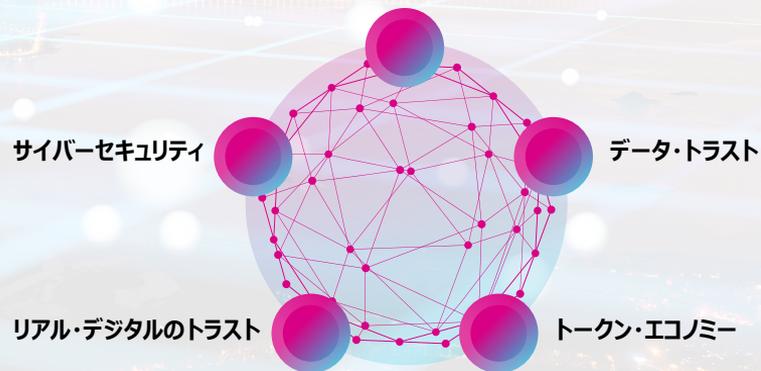
写真提供: 理研

すべてに信頼を

## 信頼でつながる再生型社会

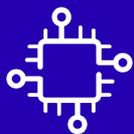
ボーダレス・ワールドはあらゆるものをつないで人々をエンパワーしていきますが、それともない増大する社会の複雑性がもたらす課題に直面することを忘れてはいけません。リアルとデジタルが融合した世界の信頼を守るには、分散型信頼・テクノロジーが不可欠となっていきます。個人のアイデンティティやプライバシーを守り、データの真正性を保証すると共に、環境貢献などの無形の価値流通を促進することにより、信頼ある再生型社会の構築を支えます。

### アイデンティティとプライバシー



# 富士通の先端テクノロジー

ここで紹介した4つのテクノロジービジョンの実現を可能にするのは、Computing、Network、AI、Data & Security、Converging Technologiesの5つの領域のテクノロジーです。富士通は、これらのテクノロジーにリソースを集中すると共に、世界中のパートナー企業や大学・研究機関とのオープン・コラボレーションを行い、イノベーションを生み出していきます。



Computing

- ハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC)
- デジタルアニーラ 量子インスパイアード・コンピュータ
- 量子コンピュータ
- 量子シミュレータ



Network

- 5G Open RAN (クラウドネイティブ アーキテクチャ)
- オープンな光ネットワーク
- 6G技術
- 光電融合技術
- AIによるネットワーク最適化



AI

- 「説明可能なAI」や「倫理的AI」などのトラステッドAI技術
- 超大規模データから因果推論を実行する「発見するAI」
- 機械学習の自動化



Data & Security

- マルチ生体認証
- 分散型ID (IDYX)
- 複数のブロックチェーンを接続するコネクションチェーン
- データの真正性を担保する透過的トラスト技術
- AIサイバーセキュリティ



Converging Technologies

- 超大規模なリアルタイム・デジタルツイン基盤 (Dracena)
- ソーシャルデジタルツイン
- 高精度の自動センシング・認識技術 (Actlyzer)



# 変革への第一歩

わたしたちは、今紹介したビジョンの実現に向かって、様々な領域におけるサステナビリティ・トランスフォーメーションを推進しています。

## ボーダレス・ワールド



### ボーダレスな働きかた

富士通は、グローバル13万人をリモートワークにシフト、社員が働く場所を選ぶことができる「Work Life Shift」に取り組んでいます。

## ダイナミック・レジリエンス



### 持続可能な都市

Hexagonと富士通は、市内の各種センサーから収集したデータをリアルタイムに収集して利用状況を可視化するスマートモニタリング・ソリューションを開発・提供しています。

## ディスカバリー革命



### がん治療の未来

愛知県がんセンターと富士通は、様々な治療薬の中から効果が期待できる薬剤を迅速に絞り込むことができるAIシステムの研究開発に取り組んでいます。

## すべてにトラストを



### 安心安全な水を誰にも

Botanical Water Technologiesと富士通は、ブロックチェーン技術を活用し、植物由来の純水の取引を実現する「Botanical Water Exchange」を構築しました。

# Fujitsu Uvance

富士通は「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にする」という私たちのパーパスに基づき、ビジネスや社会における重要課題にみなさまと共に取り組むために、未来に向けた新しい事業として「Fujitsu Uvance」を立ち上げました。

多様な価値を信頼でつなぎ、変化に適応するしなやかさをもたらすことで、誰もが夢に向かって前進できるサステナブルな世界の実現に貢献していきます。

## Vertical Areas



Sustainable  
Manufacturing



Consumer  
Experience



Healthy  
Living



Trusted  
Society

## Horizontal Areas



Digital Shifts



Business Applications

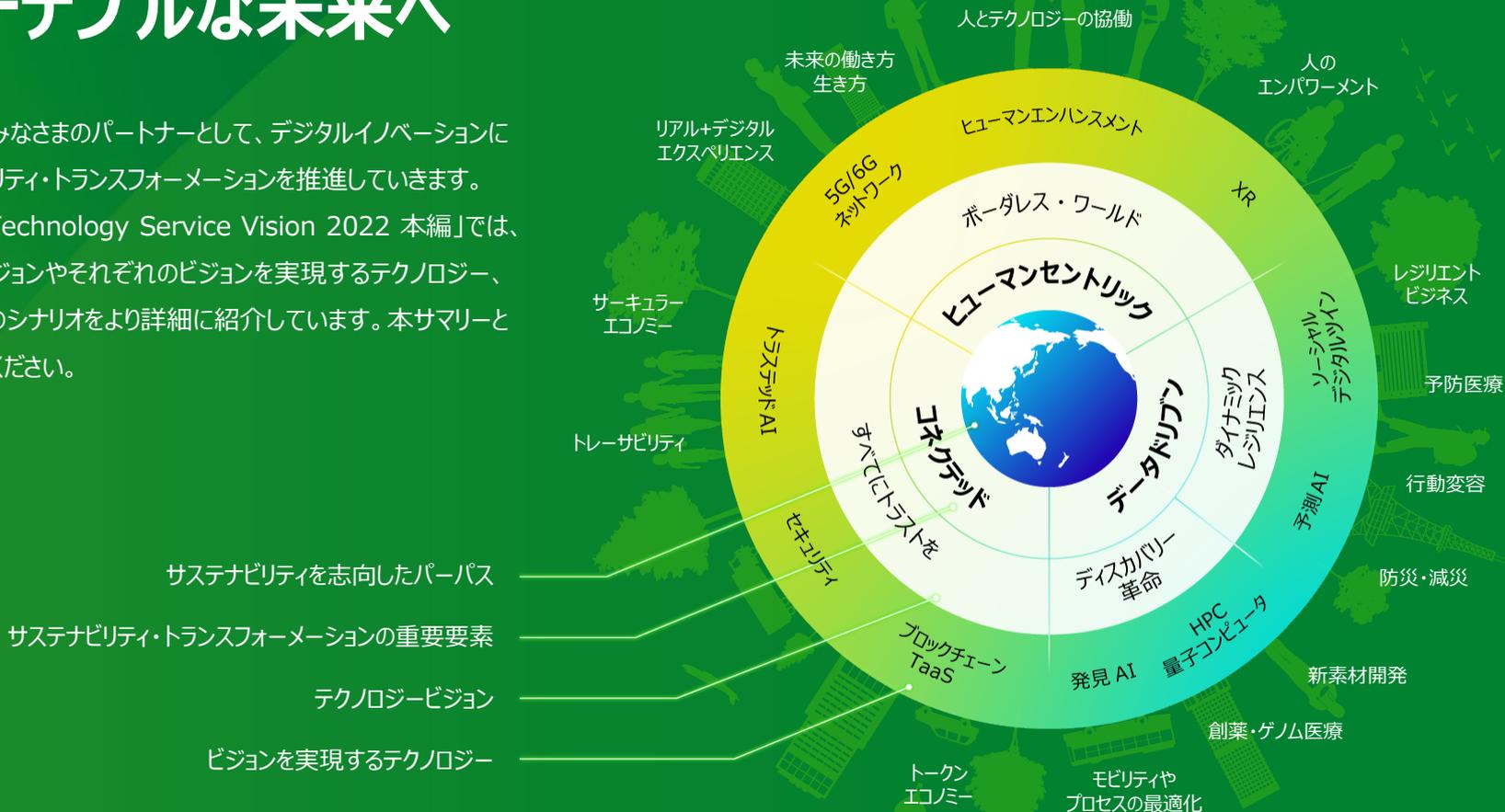


Hybrid IT

# サステナブルな未来へ

富士通は、みなさまのパートナーとして、デジタルイノベーションによるサステナビリティ・トランスフォーメーションを推進していきます。

「Fujitsu Technology Service Vision 2022 本編」では、テクノロジービジョンやそれぞれのビジョンを実現するテクノロジー、ビジネス変革のシナリオをより詳細に紹介しています。本サマリーと併せてご一読ください。



# 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2

汐留シティセンター

電話：03-6252-2220（代表）

0120-933-200（富士通コンタクトライン）

<https://www.fujitsu.com/jp/>

## 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

## 将来に関する予測・予想・計画について

本冊子には、富士通グループの過去と現在の事実だけでなく、将来に関する記述も含まれていますが、これらは、記述した時点で入手できた情報に基づいたものであり、不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が本冊子に記載した内容とは異なったものとなる恐れがありますが、富士通グループは、このような事態への責任を負いません。読者の皆様には、以上をご承知いただきますようお願い申し上げます。

「Fujitsu Technology and Service Vision」の一部または全部を許可なく複写、複製、転載することを禁じます。

©2022 Fujitsu Limited

2022年5月発行

